事業主からの拠出額	98,627,404円
退職給付の支払額	△　95,187,641円
期末における年金資産	2,166,150,791円

③　簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付引当金	2,905,346,098円
退職給付費用	159,450,704円
退職給付への支払額	△　383,801,412円
期末における退職給付引当金	2,680,995,390円

④　退職給付債務及び年金資産と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	6,218,252,791円
年金資産	△　2,166,150,791円
積立型制度の未積立退職給付債務	4,052,102,000円
非積立型制度の未積立退職給付債務	2,680,995,390円
小計	6,733,097,390円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	6,733,097,390円
退職給付引当金	6,733,097,390円
前払年金費用	0円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	6,733,097,390円

⑤　退職給付に関連する損益

勤務費用	190,459,879円
利息費用	65,348,694円
期待運用収益	0円
数理計算上の差異の当期の費用処理額	1,085,826,831円
簡便法で計算した退職給付費用	159,450,704円
退職給付費用計	1,501,086,108円
退職給付会計基準改正に伴う調整額	△　657,011,000円
合　計	844,075,108円

⑥　年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりです。

債券	45.2%
株式	40.2%
その他	14.6%
合　計	100.0%

⑦　長期期待運用収益率の設定方法に関する記載

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

⑧　数理計算上の計算基礎に関する事項

期末における主要な数理計算上の計算基礎（加重平均）

割引率	0.5%
長期期待運用収益率	0.0%

8．資産除去債務に関する事項

当機構は、賃貸借契約に基づく事業所等の退去時における原状回復義務を有していますが、当該債務に関する賃借資産の使用期間が明確でなく、現在のところ移転等も予定されていないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができません。そのため当該資産に見合う資産除去債務を計上しておりません。

〔損益計算書注記〕

1．ファイナンス・リース取引

ファイナンス・リース取引が損益に与える影響額は、△2,010,759円であり、当該影響額を除いた当期総損失は68,493,887,254円であります。

〔キャッシュ・フロー計算書注記〕

1．資金の期末残高の貸借対照表科目別内訳

現金及び預金	188,106,347,063円
うち定期預金	937,000,000円
（差引）資金残高	187,169,347,063円

〔行政サービス実施コスト計算書注記〕

引当外退職給付増加見積額のうち△11,927,600円については、国からの出向職員に係るものであります。

独立行政法人航空大学校平成27事業年度財務諸表に関する公告

独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第38条第３項の規定に基づき、独立行政法人航空大学校平成27事業年度財務諸表について次のとおり公告します。詳細については、当校のホームページ（http://www.kouku-dai.ac.jp）に掲載しております。

平成28年10月14日

宮崎県宮崎市大字赤江字飛江田652－２
独立行政法人航空大学校
理事長　台木　一成

貸　借　対　照　表

（平成28年３月31日）

（単位：円）

資産の部			
Ⅰ　流動資産			
現金及び預金		511,792,312	
たな卸資産		18,214,974	
前払費用		362,233	
未収金		14,893,549	
立替金		1,229,121	
流動資産合計			546,492,189
Ⅱ　固定資産			
1　有形固定資産			
建物	2,303,474,426		
減価償却累計額	1,048,219,599	1,255,254,827	
構築物	497,746,828		
減価償却累計額	194,368,077	303,378,751	
機械及び装置	3,204,926		
減価償却累計額	2,595,693	609,233	